



BRIGADA INTERNACIONAL 1^{RO} DE MAYO 第11回メーデー国際ブリガダ (キューバ) 2016年4月25日~5月9日 覚書

31 mai 2016 99.



La Note de BRIGADE INTERNATIONLE 11^e du Premier Mai à Cuba / le 25 avril ~ le 9 mai, 2016

★ 今回のキューバ行きは、知人から「航空運賃は別として食事付きで385ペソ (日本円で約5万) でボランティア活動しながら滞在できる」というキューバ政府の世界中に向けた募集のことを聞き・・・「内だけに気を取られただけで、決してそう言った募集コピーではないのですが、閃きで申し込みました。それはハバナから約1時間のキャンプ場に1泊、南に移動し、そこでのホテル滞在が3泊という日程で、農作業 (有機)、メーデー見物、革命家の廟や革命にちなんだ場所を訪れたり、国際的な連帯の会議に参加といった内容のものでした。しかし、少々過酷とイメージしていた農作業は実労働1日1時間半程度が5日間というもので、空いた時間やこれといった予定が無いときは、皆さんキャンプの野外テラスで昼からビールを片手に、夜は広場で何らかの催し (ダンスや飲み会) を通じて交流を楽しんだりといった日々を過ごしました。そうして彼の地を見聞したり、他の国の人々との交流が深まるにつれて、私には徐々に「社会の有るべき姿とは?」といったことがテーマになっていきました。ラテン的? 強硬と社会、国のビジョンという緊張した実際から、それについての何らかの答えが返ってきそうな予感もしつつ、カルチャーショックの気分のまま帰途につきました。

「キューバの現状についてのアップデート」

「キューバの外交政策」



●「(日本) から」ドキュメンタリー / 「首相官邸の前で」上映会

講演

la conférence



● 友好の家 (Casa de La Amistad) にて夕食



● 歓迎文化アクティビティ



参加

l'engagement



● アクティビティ

- ・キューバの様々な組織とグループミーティング
- ・キューバ革命軍戦士たちと懇談
- ・キューバへ連帯運動における新たな行動と計画について
- ・ブリガダ閉会集会。最終宣言採択 (AMISTUR によるオプションツアー)

● 朝会



● 農作業



生活

la vie



● 食事

革命の午後の日差しキューバかな
Cuba cet après-midi de la révolution si chaleureuse



● メーデー 集会に参加

見学/訪問

la visite

● キューバ作家・芸術家協会 (UNEAC) 訪問



● 自由時間



J'ai voyagé au Cuba du 25 avril au 10 mai, en 18 jours dont 2 jours dans l'avion.
Des aspects de ville se trouvaient beaucoup de vintage, des voitures, des camions, des vélos et des maisons etc. Ceux de village, bien qu'il y ait des terrains ne pas être défrichés, des champs et des pâturages s'étendaient vastement avec des cocotiers, et dans la matinée, les gens y travaillaient avec des bœufs de labour, des chevaux et des anciennes machines agricoles.
En passant à pied et en autobus sur le sol ou bain, j'ai aperçu des handicapés avec des fauteuils roulants dont la plus récente, et des cannes dont nouvelles. De plus, je n'ai pas rencontré les sans-abri ou des pauvres. Et j'ai remarqué que à Cuba les frais médicaux sont gratuits, et celles d'éducation aussi.
Quand je pense "la liberté" et "le bonheur", Cuba me donne une question.

4月23日から5月10日までの飛行機内を含めると18日間のキューバ旅行をしました。
都市部は、ビンテージものの乗用車、トラック、自転車、家々が先ず目につきます。農村部は、開墾されてない土地もありますが、畑や牧場がココヤシを背景に広がっています。皆さん午前中は農耕用牛や、馬、そして本当に古い農機具 (50年代?) を使い農作業をしています。
徒歩、バスでの移動でしたが、障害者が最新の車椅子に乗っていたり、新しい杖をついていたりする姿を目撃。また、所謂「ホームレス」らしき人や極貧らしき人に会わなかったと後で気がつきました。そういえば、キューバは、医療費、教育費は無料だったと・・・ (東京から同行の人が腰痛で病院に搬送されましたが、24時間病院は開いており、尚且つ旅行者も無料でした。)
日本の自由さは? 安心して暮らせる幸福とは? と等々宿題を沢山持ち帰った「深い旅」でした。

● フリオ・アントニオ・メヤ国際キャンプ場 (CIJAM)



● 地元の人々と交流



キューバの地革命の人今も尚 A Cuba revolutionnaires vivant encore

● 革命殉死者 慰霊碑



● チェ・ゲバラ廟訪問



● 農場



連帯の日々の営みありてカリブの子
Les enfants caribbeans sous toutes les journées solidaires



▼ 長距離移動中でのドライブイン

あれこれ
ça et là



▲ 引率の看護士

その他 靴がドアクラス スベンの通利者、コミュニケーションツール
※日本、韓国といった場所の異文化紹介として、老若無差別、フリーベーパー等個人の所持、生活の異文化紹介として、水筒、手鏡、お茶、お菓子、お土産等

| メーデー国際ブリガダ (キューバ) 必須リスト | |
|-------------------------|---|
| 品名 | |
| 1 | パスポート、コピー |
| 2 | 航空券 (ツアーリストカードは、入国控内配布あり) |
| 3 | 現金 (日本円) |
| 4 | 現金 (現地通貨/€) 円→cuc(ペソ)空港、街で換金 €→(ペソ) キャンプで換金 |
| 5 | クレジットカード (アメリカ系不可) |
| 6 | 海外旅行傷害保険証 |
| 7 | プラグA/B / 小型懐中電灯 |
| 8 | 携帯電話またはスマホ、その充電器 |
| 9 | 目覚まし時計 |
| 10 | カメラ、カメラ充電器 |
| 11 | 食品 (梅干し、センペイ、海苔、煮干し、缶、ガム等) |
| 12 | ティッシュ/ナイロトペーパー、ウェットペーパー、薬品、サブリ |
| 13 | 歯ブラシ、歯磨き粉、石鹸、シャンプー、洗剤、蚊取り線香 |
| 14 | 化粧品、日焼け止め |
| 15 | 洗面器 |
| 16 | 洗濯物干し、ロープ、ガムテープ |
| 17 | ソーイングセット |
| 18 | タオル、手拭い、ハンカチ |
| 19 | シーツ、枕カバー、パジャマ |
| 20 | 靴下、長靴、サンダル |
| 21 | 帽子、スカーフ、軍手 (ゴム付きが良い) |
| 22 | 衣類 (下着) |
| 23 | 衣類 (トップ) |
| 24 | 衣類 (ボトム) |
| 25 | 衣類 (セシモノ向け) |
| 26 | 土産物品カンパ、グループ向け、個人向け |
| 27 | 水筒 (沼、プール対応) |
| 28 | 折りたたみ傘、サングラス、予備メガネ |
| 29 | 手拭い袋、ビニール袋、文具、辞書、名刺、筆記用具 |
| 30 | その他 靴がドアクラス スベンの通利者、コミュニケーションツール ※日本、韓国といった場所の異文化紹介として、老若無差別、フリーベーパー等個人の所持、生活の異文化紹介として、水筒、手鏡、お茶、お菓子、お土産等 |